

シカとカモシカの目撃情報を
集めています

東北地方でもニホンジカ（以下、シカ）が増えて生息域を広げています。農林業被害を防ぐための効率的なシカの捕獲を進める上で、私たちはシカの集まる越冬地を突き止めることが重要と考え、秋田県林業研究研修センターや東北森林管理局と協力し、シカの越冬地を探しています。

「シカ情報マップ」は、シカの目撃情報（交通事故や捕獲も含む）を集積して生息域や繁殖状況を把握し、対策に活かすことを目的に開発した市民参加型の目撃情報集積Webサイトです。シカは夏の間はどこにいて、冬にはどこへ移動するのか、様々な情報を組み合わせていくことで、越冬地の予測が可能になります。また、シカが増えすぎるとカモシカにも影響が及ぶため、このサイトはカモシカの情報も集積できるようにアップデートされました（(株)マップクエスト、愛知県森林・林業技術センター、及び(国研)森林研究・整備機構による共同開発）。

スマホで右下のQRコードを読み込めば、すぐにサイトに入れ、どなたでも、目撃情報の登録と、集積された情報の閲覧ができます。目撃現場でこのサイトを開けば、日時と位置は自動で入力されますので、目撃した動物（シカ、カモシカ）、性別（オス、メス、不明）、生死の別を選ぶだけで、登録できます。皆さんがシカやカモシカに出会った際には、シカ情報マップに目撃情報登録への御協力をお願いいたします。



ご関心のある方は、森林総合研究所東北支所
(Tel.019-641-2150)へお問い合わせ下さい。